

1 事業情報					水道事業評価(令和3年度)		担当課	上下水道総務課
目指すべき方向性	持続	基本政策	5 社会・環境との調和	施策	5-1 地域社会との協働	事業	5-1-1 地域社会との連携強化	

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	水道事業を通じて、社会との調和を実現するために、社会貢献活動に積極的に取り組みます。また、限りある自然環境を未来に残せるよう環境と調和した事業を推進します。							
事業目的	・地域住民の水道事業への正しい理解を促進するため、浄水場や水道庁舎を活用し、「水道」について学習する環境を整えます。 ・「水」に関わる市民団体の活動を紹介し、健全な水循環に寄与します。 ・地域住民と合同の災害訓練等を実施し、水道事業への理解と防災対策の促進を図るとともに、地域との連携強化を図ります。							
取組内容、数値目標及びスケジュール（単年度）	・水の学習会について、水道施設のほか下水道施設も加え、見学内容を適宜見直して、実施します。 ・浄水場を活用した水道学習プログラムを実施し、内容の充実に努めます。 ・水道学習用パンフレットを施設見学者や市内小学校に配布します。 ・広報誌やホームページで水に関わる市民団体の活動を紹介をします。							
期間	令和3年4月                      ～                      令和4年3月							
予算額 決算額		予算額			決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位: %
	事業費計	584	584	0	163	163	0	28%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	70	70		69	69		99%
	賃借料	398	398		0			0%
	その他	116	116		94	94		81%
	人件費	1,185			1,185			100%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	122	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	21%		
進捗状況	・上下水道事業学習用パンフレットを市内小学4年生を対象に配布しました。 ・上下水道事業学習用パンフレットの配布とあわせ、上下水道事業に関する映像ソフトの広報用チラシを同封し周知しました。 ・水に関わる市民団体の活動内容については、2月発行の上下水道広報誌「みずぐるま」への掲載に向け、紹介団体を精査しています。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	・水の学習会について、水道施設のほか下水道施設も加え計画したものの、新型コロナウイルス感染拡大により中止としました。 ・水道学習用パンフレットを市内小学校に配布しました。 ・上下水道広報誌「みずぐるま」にて水に関わる市民団体の活動を紹介しました。
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた
事業達成度C~Eの理由	

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3	R4
指標名	【PI C403】水道施設見学者割合	単位	人/千人	目標値	1.1	1.1	0.0	
算出式・根拠	(見学者数/現在給水人口)×1,000				実績値	0.5	0.0	0.0
指標名	活動団体紹介数	単位	団体/年	目標値	1	1	1	
算出式・根拠					実績値	1	1	1
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠					実績値			

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行なったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	水道学習用パンフレットの市内小学校への配布を継続します。また、新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、上下水道学習事業を実施します。	現状維持で継続